級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第6巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

矢 知 社 秋 科 答

問題にじっくり取り組む

本文 35ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 6かん たんい1 A

なまえ

/ 15

1 駅(えき)では □(や) 印(じるし)の向(む)きに歩く

2 おじは 会(かい) □(しゃ) で車を作っている

3 □(か) 学(がく)の本で星の話を読む

4 こいのぼりの上で □(や) 車(ぐるま)が回る

5 夏祭(まつ)りで 神(じん) □(じゃ) に屋台(や)がならぶ

6 教(きょう) □(か) ごとにノートを分ける

7 図かんで虫の名前を 知る

8 山の木が赤くなって 秋 が深(ふか)まる

9 手を上げてクイズに 答える

10 みんなで 円い テーブルをかこむ

11 駅(えき)で母の 知人 に会う

12 秋分 の日は学校が休みだ

13 クイズの 回答 を紙に書く

14 計算の 答え をもう一度確(とたし)かめる

15 えんぴつは一本 百円 だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい1 A-2

なまえ

/ 15

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. 弓(ゆみ) □(や)をかまえて的(まと)をねらう
4. 家を出た □(や)先(さき)に雨が降(ふ)り出した
5. 大人になって □(しゃ)会(かい)の役(やく)に立つ
6. パン工場の □(しゃ)長(ちょう)が案内(あん)する
7. 姉は理(り) □(か)の実験(じっけん)が好(す)きだ
8. かぜをひいて内(ない) □(か)に行く
9. 財布(さいふ)に 千円 入っている □
10. 母がメールで 通知 を受(う)け取(と)る □
11. 父の 知人 から毎年手紙がとどく □
12. 夕方になると 秋風 がすずしい □
13. 秋分 を過(す)ぎると夜が長くなる □
14. お店にたずねると 回答 がすぐに来た □
15. 算数のテストで 正答 が九つあった □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 駅で母の□人に会う
2. □分の日は学校が休みだ
3. クイズの回□を紙に書く
4. おつりの百□でアイスを買う
5. 千□札でおつりをもらう
6. 学校から遠足の通□がとどく
7. □風ですすきがゆれる
8. 先生が正□を読み上げる
9. 博物館で 矢 を見る
10. 父は今日 会 社 を休んで家にいる
11. ロボットは 科 学 の力で動く
12. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
13. カレンダーをめくると六月 一 日 だった
14. 博物館で古い 弓 矢 を見る
15. 社 会 の勉強で町のお店を調べる
16. 時間割には 教 科 の名前が書いてある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. お店でおつりを 計(けい) □(さん) する
2. 好(す)きな 番(ばん) □(ぐみ) を録(ろく)画する
3. 漢(かん) □(じ) のテストで百点(てん)をとる
4. 十(じゅう) □(じ) 路(ろ) を右にまがる
5. 暗(あん) □(ざん) ですばやく答えを出す
6. 運動会(うんどう)で 白(しろ) □(ぐみ) が勝(か)った
7. 田んぼでとれた 米 をたく □
8. くもの糸はとても 細い □
9. 画用紙に家族(ぞく)の 絵 をかく □
10. 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる □
11. おじは 米国 の大学で学んでいる □
12. 新米 をたくといいにおいがする □
13. 竹で 細工 をして笛(ふえ)を作る □
14. 山の 細道 を一列(れつ)に歩く □
15. 絵画 のコンクールで賞(しょう)をとる □
16. 山林 で木を切(き)る仕事(しごと)をする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい2 A-2

なまえ

/ 17

1. 遠くの友達(だち)に手(て)□(がみ)を出す
2. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
3. トランプの数(すう)□(じ)をそろえる
4. □(さん)数(すう)で時計の読み方を習(なら)う
5. のこりを引(ひ)き□(ざん)で出す
6. アンケートの用(よう)□(し)を集(あつ)める
7. みんなで□(くみ)体操(たいそう)をする
8. ぼくは赤(あか)□(ぐみ)でつな引きに出る
9. 細か
10. 虫めがねで見ると細かい模様(もよう)がある
11. 林をぬけると広い野原(ひろのはら)に出た
12. 森林の中でキャンプをする
13. 秋にとれた新米はつやつやだ
14. 毎朝白米とみそしるを食べる
15. おじいさんは細工がとてもうまい
16. 絵本に出てくるうさぎをまねてかく
17. 有名な絵画がテレビにうつる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. 新(しん)□(まい)をたくといいにおいがする
2. 竹で□(さい)工(く)をして笛(ふえ)を作る
3. 図書室で□(え)本(ほん)をかりる
4. 竹(ちく)□(りん)でたけのこをほる
5. 森(しん)□(りん)にクマがすんでいる
6. 白(はく)□(まい)にふりかけをかける
7. 山の□(ほそ)道(みち)を一列(れつ)に歩く
8. えんぴつのしんが□(ほそい)
9. □(かい)画(が)のコンクールで賞(しょう)をとる
10. 算数のノートに三角形をかく □
11. 紙を丸めてボールにする □
12. 先生と二人でチームを組む □
13. ていねいに大きな字を書(か)く □
14. アンケートの用紙を集(あつ)める □
15. 好(す)きな番組を録(ろく)画する □
16. 黒板(こくばん)の文字が小さくて見えない □
17. 兄は計算がとても速(はや)い □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 直（ちょく）□（せん）の道がどこまでも続（つづ）く
2. 夏休みの計画を□（かんがえる）
3. カレーに牛（ぎゅう）□（にく）を入れる
4. ポケットに□（ひゃく）円（えん）玉がある
5. この人形（ぎょう）は□（ひゃく）年（ねん）前（まえ）のものだ
6. ホームの白（はく）□（せん）の内側（がわ）で待（ま）つ
7. パズルは思（し）□（こう）の力をのばす
8. ライオンは□（にく）食（しょく）の動物（どうぶつ）だ
9. 白鳥が大きな羽を広げる□
10. ラジオでニュースを聞く□
11. 自分の部屋（へや）をそうじする□
12. 車の窓（まど）から海（うみ）が見える□
13. 水草の上でトンボが羽化する□
14. ハエの羽音がうるさい□
15. 毎朝ポストから新聞を取（と）る□
16. 遠くから電車の音が聞こえる□
17. 兄は自ら進（すす）んで皿（さら）をあらう□
18. 川の水車がゆっくり回（まわ）る□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい3 B

なまえ

/ 15

1. ハエの□は音がうるさい
2. 毎朝ポストから新□を取る
3. □分の名前をひらがなで書く
4. 駅で電□を待つ
5. バドミントンの□根を打つ
6. 外国を旅して見□を広める
7. □動□の工場を見学する
8. 大事なところに赤で線を引く
9. 作文に何を書くかじっくり考える
10. フライパンで肉を焼く
11. お祭りで百円のくじを引く
12. パズルは思考の力をのばす
13. このさくらの木は百年も前からある
14. 駅まで直線で百メートルある
15. 父が牛肉と野菜をいためる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. 駅(えき)では［　　］や印(じるし)の向(む)きに歩く
2. おじは会(かい)［　　］しゃで車を作っている
3. ［　　］か学(がく)の本で星の話を読む
4. お店でおつりを計(けい)［　　］さんする
5. 好(す)きな番(ばん)［　　］ぐみを録(ろく)画する
6. 直(ちょく)［　　］せんの道がどこまでも続(つづ)く
7. 夏休みの計画を［　　］かんがえる
8. カレーに牛(ぎゅう)［　　］にくを入れる
9. 小学校に入って［　　］いち年(ねん)がたつ
10. 漢(かん)［　　］じのテストで百点(てん)をとる
11. 赤いえんぴつを［　　］いっ本(ぽん)かりる
12. 十(じゅう)［　　］じ路(ろ)を右にまがる
13. ［　　］図かんで虫の名前を知る
14. ［　　］山の木が赤くなって秋が深(ふか)まる
15. ［　　］手を上げてクイズに答える
16. ［　　］田んぼでとれた米をたく
17. ［　　］くもの糸はとても細い
18. ［　　］画用紙に家族(ぞく)の絵をかく
19. ［　　］白鳥が大きな羽を広げる
20. ［　　］ラジオでニュースを聞く
21. ［　　］自分の部屋(へや)をそうじする
22. ［　　］みんなで円い テーブルをかこむ
23. ［　　］家(いえ)の裏(うら)の林でカブトムシをとる
24. ［　　］車の窓(まど)から海(うみ)が見える

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 遠くの友達(だち)に 手(て) □(がみ) を出す
2. ポケットに □(ひゃく) 円(えん) 玉がある
3. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
4. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
5. ふでとすみで 習(しゅう) □(じ) をする
6. トランプの 数(すう) □(じ) をそろえる
7. この人形(ぎょう)は □(ひゃく) 年(ねん) 前(まえ)のものだ
8. 弓(ゆみ) □(や) をかまえて的(まと)をねらう
9. 家を出た □(や) 先(さき) に雨が降(ふ)り出した
10. 大人になって □(しゃ) 会(かい) の役(やく)に立つ
11. 夏祭(まつ)りで 神(じん) □(じゃ) に屋(や)台がならぶ
12. 教(きょう) □(か) ごとにノートを分ける
13. 姉は 理(り) □(か) の実験(じっけん)が好(す)きだ
14. 財布(さいふ)に 千円 入っている
15. 林 をぬけると広(ひろ)い野原(のはら)に出た
16. 森林 の中でキャンプをする
17. 母がメールで 通知 を受(う)け取(と)る
18. 転(てん)校生はクラスに 知り合い がいない
19. 夕方になると 秋風 がすずしい
20. 秋分 を過(す)ぎると夜が長くなる
21. お店にたずねると 回答 がすぐに来た
22. 算数のテストで 正答 が九つあった
23. 秋にとれた 新米 はつやつやだ
24. 毎朝 白米 とみそしるを食べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 駅で母の□人に会う
2. □分の日は学校が休みだ
3. クイズの回□を紙に書く
4. 新□をたくといいにおいがする
5. 竹で□工をして笛を作る
6. 図書室で□本をかりる
7. ハエの□音がうるさい
8. 毎朝ポストから新□を取る
9. □分の名前をひらがなで書く
10. 竹□でたけのこをほる
11. 駅で電□を待つ
12. 博物館で矢を見る
13. 父は今日会社を休んで家にいる
14. ロボットは科学の力で動く
15. 算数のノートに三角形をかく
16. 紙を丸めてボールにする
17. 先生と二人でチームを組む
18. 大事なところに赤で線を引く
19. 作文に何を書くかじっくり考える
20. フライパンで肉を焼く
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. ていねいに大きな字を書く
23. お祭りで百円のくじを引く
24. 入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
2. 千(せん)□(えん)札(さつ)でおつりをもらう
3. 森(しん)□(りん)にクマがすんでいる
4. 海辺(うみべ)の松(まつ)□(ばやし)で遊(あそ)ぶ
5. 学校から遠足の通(つう)□(ち)がとどく
6. 県(けん)の□(ち)事(じ)が学校に来る
7. □(あき)風(かぜ)ですすきがゆれる
8. 青い□(あき)空(ぞら)にうろこ雲が広がる
9. 先生が正(せい)□(とう)を読み上げる
10. 解(かい)□(とう)を見て丸つけをする
11. □カレンダーをめくると六月一日だった
12. □雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
13. □黒板(こくばん)の文字が小さくて見えない
14. □先生が赤字でまちがいを直(なお)す
15. □このさくらの木は百年前(まえ)からある
16. □ぼくの学校には八百人が通(かよ)っている
17. □博物館(はくぶつかん)で古い弓矢を見る
18. □ねようとした矢先に電話が鳴った
19. □社会の勉強(べん)で町のお店を調(しら)べる
20. □京都(と)の旅行(りょ)で寺社をめぐる
21. □時間割(わり)には教科の名前が書いてある
22. □内科の先生がむねの音を聞く
23. □兄は計算がとても速(はや)い
24. □十から四をへらすのは引き算だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. けむりをはいて 汽(き) □(せん) が進(すす)む
2. 祖母(そぼ)は 関(かん) □(さい) に住(す)んでいる
3. □(きょう) 弟(だい) でおもちゃを分け合う
4. 義(ぎ) □(けい) は高校で数学を教えている
5. □(せん) 室(しつ) のベッドでねむる
6. 朝ごはんに 紅(こう) □(ちゃ) を飲(の)む
7. 夏になると母が 麦(むぎ) □(ちゃ) を作る
8. 地図で 東(とう) □(ざい) と南北を確(たし)かめる
9. 画用紙にクレヨンで 色 をぬる □
10. 日曜日は家族(ぞく)で動物園(どうぶつえん)に 行 く □
11. ぼくには 親 し い 友達(だち)がたくさんいる □
12. 百年前に建(た)てられた 古 い お寺を見に行く □
13. 目立つ 原 色 のポスターをはる □
14. 遠足ではみんなで 行 動 する □
15. 日記を毎日 一 行 ずつ書く □
16. 二年生も 親 友 と同じ組になれた □
17. 日曜日に 親 子 でつりをする □
18. 店で 中 古 のゲームを選(えら)ぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい4 A-2

なまえ

/ 17

1. 父の□色のくつをみがく（ちゃ）
2. 道場で□弟子に教わる（あに）
3. 正月に親□弟が集まる（きょう）
4. 風□が割れて大きな音がする（せん）
5. 昔日本に黒□がやって来た（ふね）
6. お寺の□室はとてもせまい（ちゃ）
7. 駅の□口にビルができた（にし）
8. 夕方の□日がまぶしい（にし）
9. 毎年秋に運動会を行う
10. 小さいころから音楽に親しむ
11. 読み終えたまんがを古本として売る
12. 年に一度は父の古里に帰る
13. 熱が下がって顔色がよくなる
14. ひまわりは黄色の花だ
15. 体育館で入学式を行う
16. 池で親子のかもが泳ぐ
17. 休み時間は親友となわとびをする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 遠足ではみんなで こう 動(どう) する
2. 日曜日に おや 子(こ) でつりをする
3. 兄は店で ふる 本(ほん) を三冊(さつ)買った
4. 父は こ 書(しょ) を集(あつ)めている
5. 夏休みに 旅(りょ) こう に出かける
6. 二年生も しん 友(ゆう) と同じ組になれた
7. 父とおじは昔(むかし)から したしい 仲(なか)だ
8. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
9. うちの犬は 茶色 の毛でふわふわだ
10. 夕日が 西 の空にしずむ
11. 兄 は中学校でサッカー部(ぶ)に入っている
12. けむりをはいて 汽船 が進(すす)む
13. 留学生に 茶道 の心得を伝える
14. 絵本で 西洋 のお城(しろ)を見る
15. 祖母(そ)は 関西 に住(す)んでいる
16. 祖父は 長兄 として弟や妹の面倒を見た

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい4 B-2

なまえ

/ 14

1. かぜをひいて 顔(かお) □(いろ) が悪(わる)い
2. 兄が 中(ちゅう) □(こ) の自転車(てん)を買った
3. 博物館(はくぶつかん)で □(こ) 代(だい) の土器(き)を見る
4. 笛(ふえ)のきれいな 音(ね) □(いろ) がひびく
5. 日曜日に 両(りょう) □(しん) と買い物(もの)に行く
6. 新しい先生はとても □(しん) 切(せつ) だ
7. ぼくたちは三人 兄弟 だ □
8. 毎朝 兄 といっしょに学校へ行く □
9. 昔(むかし)の 汽船 の写真(しゃしん)を見る □
10. 手をはなすと 風船 が空へ上がる □
11. 外(そと)で遊(あそ)んだ後に冷(つめ)たい 麦茶 をごくごく飲(の)む □
12. 公園の池のそばにある 茶室 に入ってみる □
13. 町の 東西 に一つずつ公園がある □
14. 夏の 西日 で部屋(へや)が暑(あつ)くなる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい5 A

なまえ

/ 12

1. おにぎりを 三(さん) [かく] の形ににぎる
2. ノートに [けい] 算(さん) の答えを書く
3. 今(こん) [や] は月がとてもきれいだ
4. 二本の線が 直(ちょっ) [かく] に交わる
5. お店のレジで 会(かい) [けい] をすませる
6. 朝起(お)きたら家族(ぞく)におはようと 言う
7. 旅(たび)の思い出をノートに 記す
8. 先生が昔(むかし)の町の様子(よう)を 語る
9. カーテンを 引く
10. 世界(せかい)には多くの 言語 がある
11. 留守(るす)番電話に 伝言 をのこす
12. ねる前に毎日 日記 を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい5 A-2

なまえ

/ 11

1. 花火が［　　］よ 空（ぞら）に上がる
2. 大みそかは 深（しん）［　　］や まで起（お）きている
3. 画用紙を 四（し）［　　］（かく） に切ってはる
4. 夏休みの［　　］（けい） 画（かく） を立てる
5. タイマーで時間を［　　］ はかる
6. ぼくも 一言 話していいですか ［　　］
7. 今日の三時間目は 国語 だ ［　　］
8. 語らう ［　　］
9. 引き算 のやり方を習（なら）う ［　　］
10. 弟はおこって 一言 も話さない ［　　］
11. カレンダーに行事（じ）の予定（よてい）を 記入 する ［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい5 A-3

なまえ

/ 14

1. 夕食のとき家族と会[わ]する
2. 明るい月[よ]に池の水が光る
3. 公園の門は[や]間[かん]しまっている
4. 分度器で[かく]度[ど]をはかる
5. パン屋は通りの[かど]地[ち]にある
6. 買い物の合[けい]は五百円だ
7. 母は家[けい]をノートにつける
8. おばあちゃんに電[わ]をかける
9. ボールが下に落ちるのは 引力 のためだ
10. 本の一文を 引用 して作文を書く
11. 夏休みの 日記 に海の絵をかく
12. 学級会で 書記 を務める
13. 姉は 国語 のテストで百点を取った
14. 外国で働くには 語学 の力が大切だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい5 B

なまえ

/ 18

1. 世界(せかい)には多くの □(げん)□(ご) がある
2. ねる前に毎日 日(にっ) □(き) を書く
3. 今日の三時間目は 国(こく) □(ご) だ
4. 月にも □(いん) 力(りょく) がある
5. 教科書の文を □(いん) 用(よう) する
6. 東北に住(す)むおばの 方(ほう) □(げん) を聞く
7. 用紙に名前を □(き) 入(にゅう) する
8. 二つ目の 角 を右に曲(ま)がる □
9. 五十メートルを走る時間を 計 る □
10. 今日あったことを母に 話 す □
11. 冬は五時にはもう 夜 になる □
12. おにぎりを 三 角 の形ににぎる □
13. 牛の頭には二本の 角 がある □
14. ノートに 計 算 の答えを書く □
15. 計 ら う □
16. 夕食のとき家族(ぞく)と 会 話 する □
17. 祖(そ)母が 昔 話 をしてくれる □
18. 今 夜 はカレーライスを作ろう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい6 A

なまえ

/ 16

1. 教科書の詩(し)を 音(おん) [ ](どく) する
2. おじは古い切手の 売(ばい) [ ](ばい) をする
3. 毎日 [ ](きん) 所(じょ) の公園で遊(あそ)ぶ
4. 大昔(むかし)の 文(ぶん) [ ](めい) について調(しら)べる
5. 夜道に [ ](あ) かり がともる
6. 字の [ ](よ) み方(かた) を調(しら)べる
7. 母と [ ](か) い物(もの) に出かける
8. 弟は 最(さい) [ ](きん) ピアノを習(なら)っている
9. [ ] つり橋(ばし)で深(ふか)い 谷 をわたる
10. [ ] ゴールに向(む)かって 走 る
11. [ ] 毎朝パン屋(や)の前を 通 る
12. [ ] 台所(どころ)から 母 のよぶ声がする
13. [ ] 運動会(うんどう)の 競 走 で一番になる
14. [ ] 駅(えき)前の道は 交 通 が多い
15. [ ] はりのあなに糸を 通 す
16. [ ] 山を流(なが)れる 谷 川 の水は冷(つめ)たい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 電話は便利な発□□だ
2. 先生の説□□をよく聞く
3. 朝の□□書の時間に絵本を開く
4. 兄はこのまんがを愛□□している
5. 家の□□い手が見つかる
6. □い出しに行く
7. 駅の付□□でかぎを落とした
8. 父が□海で魚をつる
9. 毎日歩いて学校に通う
10. 大人になって母校をたずねる
11. 子ねこが母親のそばでねむる
12. 高い山から谷間の村を見下ろす
13. 山のふもとから谷風がふいてくる
14. うっかり友達の秘密を口走る
15. 合図の笛でみんなが走り出す
16. 信号は交通の安全を守る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 山と山の［　］（たに）間（ま）に小さな村がある
2. 運動会（うんどう）の競（きょう）［　］（そう）で一番になる
3. 駅（えき）前の道は交（こう）［　］（つう）が多い
4. 父は［　］（ぼ）校（こう）の先生になった
5. 運動会（うんどう）に父（ふ）［　］（ぼ）が見に来る
6. 夏休みに［　］（たに）川（がわ）で水遊（あそ）びをする
7. とび箱（ばこ）の前で助（じょ）［　］（そう）をつける
8. 兄はバスで［　］（つう）学（がく）している
9. ［　］図書館（かん）で好（す）きな本を読む
10. ［　］パン屋（や）で朝ごはんのパンを買う
11. ［　］ぼくの家は駅（えき）に近い
12. ［　］日がさしこむ明るい部屋（へや）
13. ［　］教科書の詩（し）を音読する
14. ［　］おじは古い切手の売買をする
15. ［　］毎日近所の公園で遊（あそ）ぶ
16. ［　］エジプトの古い文明を本で知る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 駅では［　　］印の向きに歩く
2. ［　　］学の本で星の話を読む
3. お店でおつりを計［　　］する
4. 好きな番［　　］を録画する
5. 直［　　］の道がどこまでも続く
6. カレーに牛［　　］を入れる
7. けむりをはいて汽［　　］が進む
8. 祖母は関［　　］に住んでいる
9. おにぎりを三［　　］の形ににぎる
10. 毎日［　　］所の公園で遊ぶ
11. 父は今日 会社 を休んで家にいる
12. 紙 を丸めてボールにする
13. 作文に何を書くかじっくり 考える
14. うちの犬は 茶色 の毛でふわふわだ
15. 五十メートルを走る時間を 計る
16. パン屋で朝ごはんのパンを 買う
17. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
18. ていねいに大きな 字 を書く
19. お祭りで 百円 のくじを引く
20. 兄 は中学校でサッカー部に入っている
21. 冬は五時にはもう 夜 になる
22. 日がさしこむ 明るい 部屋
23. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ
24. いとこの お兄さん と虫取りに行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 夕食のとき家族と会（かい）（わ）する
2. 教科書の詩を音（おん）（どく）する
3. 弓（ゆみ）（や）をかまえて的（まと）をねらう
4. 家を出た（や）先（さき）に雨が降（ふ）り出した
5. 暗（あん）（ざん）ですばやく答えを出す
6. のこりを引（ひ）き（ざん）で出す
7. 運動会（うんどう）で白（しろ）（ぐみ）が勝（か）った
8. みんなで（くみ）体操（たいそう）をする
9. カレンダーをめくると六月一日だった
10. 雨がふって一日中外（そと）で遊（あそ）べない
11. ぼくたちは三人兄弟だ
12. 毎朝兄といっしょに学校へ行く
13. 今夜はカレーライスを作ろう
14. 虫の声が聞こえる月夜に外を歩く
15. 黒板（こくばん）の文字が小さくて見えない
16. 先生が赤字でまちがいを直（なお）す
17. エジプトの古い文明を本で知る
18. ねる前に明かりを消（け）す
19. このさくらの木は百年も前（まえ）からある
20. 赤いけん玉は三百円だった
21. 社会の勉強（べん）で町のお店を調（しら）べる
22. 京都（と）の旅行（りょ）で寺社をめぐる
23. ポストに手紙を入れる
24. 図書館（かん）で用紙に本の名前を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. □分(しゅうぶん)の日は学校が休みだ
2. 竹で□工(さいく)をして笛(ふえ)を作る
3. 毎朝ポストから新(しん)□(ぶん)を取(と)る
4. 遠足ではみんなで□動(こうどう)する
5. ねる前に毎日日(にっき)□を書く
6. 運動会(うんどうかい)の競(きょう)□(そう)で一番になる
7. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
8. 竹(ちく)□(りん)でたけのこをほる
9. 駅(えき)で電(でん)□(しゃ)を待(ま)つ
10. 兄は店で□本(ふるほん)を三冊(さつ)買った
11. 月にも□力(いりょく)がある
12. 父は□校(ぼこう)の先生になった
13. 図かんで虫の名前を知る：□
14. 手を上げてクイズに答える：□
15. 田んぼでとれた米(こめ)をたく：□
16. 画用紙に家族(ぞく)の絵をかく：□
17. 白鳥が大きな羽を広げる：□
18. 自分の部屋(へや)をそうじする：□
19. 画用紙にクレヨンで色をぬる：□
20. ぼくには親しい友達(だち)がたくさんいる：□
21. 朝起(お)きたら家族(ぞく)におはようと言う：□
22. 先生が昔(むかし)の町の様子(ようす)を語る：□
23. つり橋(ばし)で深(ふか)い谷をわたる：□
24. 毎朝パン屋(や)の前を通る：□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6 答 部首

5 科 部首

4 秋 部首

3 社 部首

2 知 部首

1 矢 部首

12 絵 部首

11 組 部首

10 細 部首

9 紙 部首

8 米 部首

7 算 部首

18 自 部首

17 肉 部首

16 聞 部首

15 考 部首

14 羽 部首

13 線 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6 親 部首

5 西 部首

4 行 部首

3 茶 部首

2 色 部首

1 船 部首

12 語 部首

11 話 部首

10 記 部首

9 計 部首

8 言 部首

7 角 部首

18 通 部首

17 近 部首

16 走 部首

15 買 部首

14 谷 部首

13 読 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 矢印 □
2. 未知 □
3. 社長 □
4. 秋雨 □
5. 理科 □
6. 回答 □
7. 計算 □
8. 古米 □
9. 用紙 □
10. 細身 □
11. 番組 □
12. 絵画 □
13. 直線 □
14. 羽衣 □
15. 参考 □
16. 新聞 □
17. 牛肉 □
18. 風船 □
19. 色紙 □
20. 麦茶 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 春分 — □分

2 対 東欧 — □欧

3 対 売主 — □主

4 対 匿名 — □名

5 対 諮問 — □申

6 対 不孝 — 孝□

かい・き・こう・しゅう・せい・とう

7 対 簡略 — 詳□

8 対 反日 — □日

9 対 菜食 — □食

10 対 遠洋 — □海

11 対 人工 — □然

12 類 世間 — □会

13 類 工面 — □段

14 類 試験 — □査

きん・こう・さい・さん・し・しゃ・しん・にく

15 類 講演 — 講□

16 類 書状 — 手□

17 類 再編 — 改□

18 類 抜群 — 出□

19 類 対等 — 互□

20 類 逃亡 — 脱□

21 類 了解 — 承□

22 類 企図 — □画

かく・がみ・けい・しょく・そ・そう・ち・わ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 10

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1. 温故 □□ チ シン のこころでまなぶ。
2. このしは □□ イチ ジ 千金だ。
3. このくふうは □□ イッ セキ 二鳥だ。
4. □□ コウ メイ 正大なたいどでのぞむ。
5. □□ テン カ 無双のえんぎにみとれる。
6. 四六 □□ ジ チュウ おとがきこえる。
7. □□ クウ チュウ 楼閣のようなけいかくだ。
8. 単刀 □□ チョク ニュウ にたずねる。
9. 異口 □□ ドウ オン にこたえがかえった。
10. □□ サン セン 草木をたいせつにまもる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □勇兼備 チ
2. 千□万歳 シュウ
3. 金□玉条 カ
4. 問□無用 ドウ
5. 神機妙□ サン
6. 眼光□背 シ
7. 沈思黙□ コウ
8. 博□強記 ブン

9. 弱□強食 ニク
10. 活殺□在 ジ
11. 南□北馬 セン
12. 才□兼備 ショク
13. 日常□飯 サ
14. 熟慮断□ コウ
15. 古今東□ ザイ
16. 四□四面 カク

17. 他□無用 ゴン
18. 深山幽□ コク
19. 遠交□攻 キン
20. 四□八達 ツウ
21. 老成□熟 エン
22. 風□火山 リン
23. 議論□出 ヒャク
24. 四海□弟 ケイ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 駅(えき)で母の治人に会う
   誤 正
2. おじはおもちゃを作る赦員だ
   誤 正
3. 襲分の日は学校が休みだ
   誤 正
4. 教河ごとにノートを分ける
   誤 正
5. 解納を見て丸つけをする
   誤 正
6. お店でおつりを計蚕する
   誤 正
7. 白妹にふりかけをかける
   誤 正
8. しょうじに和祉をはる
   誤 正
9. 竹でオエをして笛(ふえ)を作る
   誤 正
10. 介画のコンクールで賞(しょう)をとる
    誤 正
11. 電選にすずめがとまる
    誤 正
12. 水草の上でトンボが有化する
    誤 正
13. パズルは思恒の力をのばす
    誤 正
14. 百文は一見にしかず
    誤 正
15. 毎日練習(れんしゅう)して辞信がつく
    誤 正
16. けむりをはいて汽専が進(すす)む
    誤 正
17. 目立つ原触のポスターをはる
    誤 正
18. 留学生に査道の心得を伝える
    誤 正
19. お年玉を銀効にあずける
    誤 正
20. 祖(そ)母は関際に住(す)んでいる
    誤 正
21. 新しい先生はとても浸切だ
    誤 正
22. おにぎりを三閤の形ににぎる
    誤 正
23. 世界(せかい)には多くの限語がある
    誤 正
24. 九九を全部(ぜんぶ)暗幾した
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 学校から遠足の 通(つう) □(チ) がとどく
2. 夏は 貯(ちょ)水(すい) □(チ) の水が減(へ)る
3. パン工場の □(シャ) 長(ちょう) が案内(あん)する
4. 自(じ)動(どう) □(シャ) がびゅんと通(とお)る
5. かぜをひいて 内(ない) □(カ) に行く
6. この本を書いた 作(さっ) □(カ) に会う
7. 解(かい) □(トウ) を見て丸つけをする
8. その話は 本(ほん) □(トウ) ですか
9. 貯(ちょ)金が □(サン) 千(ぜん) 円たまった
10. □(サン) 数(すう) で時計の読み方を習(なら)う
11. 新(しん) □(マイ) をたくといいにおいがする
12. □(マイ) 日(にち) 朝ごはんの後に歯(は)をみがく
13. □(シ) 妹(まい) で同じ高校に通っている
14. 新(しん)聞(ぶん) □(シ) で荷物(にもつ)をつつむ
15. 小さな子に 何(なん) □(サイ) かたずねる
16. 竹で □(サイ) 工(く) をして笛(ふえ)を作る
17. こまがくるくると □(カイ) 転(てん) する
18. □(カイ) 画(が) のコンクールで賞(しょう)をとる
19. ホームの 白(はく) □(セン) の内側(がわ)で待(ま)つ
20. □(セン) 月(げつ) から水泳(えい)を習(なら)っている
21. □(ウ) 天(てん) で運動会(うんどうかい)が延(の)びる
22. 水草の上でトンボが □(ウ) 化(か) する
23. パズルは 思(し) □(コウ) の力をのばす
24. 新しい学校で □(コウ) 友(ゆう) を広げる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 6かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. あせをかいたので □(シタ) 着(ぎ) をかえる
2. 父は □(シタ) しい人たちを家に招(まね)く
3. 休み時間に友達(だち)と □(ハナ) す
4. 一面(めん)の □(ハナ) 畑(ばたけ) にチョウがとぶ
5. 地図の 見(み) □(カタ) を習(なら)う
6. 旅行(りょ)の思い出を家族(ぞく)に □(カタ) る
7. □(アカ) 土(つち) のグラウンドを走(はし)る
8. 月の光で外が □(アカ) るい
9. 三年ぶりにいとこと □(ア) う
10. 計算の答えがぴったり □(ア) う
11. □(キタ) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
12. □(キタ) る十月五日に体育祭を開く
13. 六月は雨の日が □(オオ) い
14. □(オオ) 空(ぞら) に白い雲(くも)がうかぶ
15. 魚(さかな)の □(メ) 玉(だま) はまんまるだ
16. 勝利の □(メ) 神(がみ) がほほえむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10